



【討議資料】 [「愛の鞭ゼロ作戦」をご存知ですか？～平成30年12月議会一般質問より～]

■「愛の鞭ゼロ作戦」とは？

「愛の鞭ゼロ作戦」とは、「子供の躰には体罰も必要」という誤った認識や風潮を社会から一掃を目的として開始した、厚生労働省が始めた啓発活動の一つです。



■体罰とは？

国連子どもの権利委員会では、体罰を、「有形力が用いられ、かつ、何らかの苦痛または不快感、屈辱感を引き起こすことを意図した罰」と定義しています。

■体罰には、いいことが一つもない

体罰を受けた子どもは、そのときには親の命令に従うという効用がありますが、一方で、長期的には、攻撃性が強くなる、反社会的行動に走る、精神疾患を発症するなどのリスクが高まることが明らかにされています。また、言葉、社会性の発達に遅れが生じたとの報告もあります。

これらのトラブルはおとなになってからも関係してきます。うつ病、アルコールや薬物依存、自殺企図など、さらには統合失調症や人格障害なども子どもの頃の心のトラブルが原因で発症することもあるという研究もあるそうです。長期的な視点にたてば、子どもの健全な成長のみならず、大人の医療費の削減や、社会保障費の削減まで関係することがわかります。さらには、能力の発達に影響することで、経済活動で収入を得る力や、貧困問題にまで関わってきます。

■愛の鞭ゼロにむけて

多くの方は、程度の差こそあれ、愛の鞭という名の体罰を受けたことがある人がほとんどではないでしょうか。子供の頃を思い出してください。手をピシッと叩かれただけでも、その小さな心は傷ついていたはずですよ。昔は科学的な証明もなく、大人は良かれと思って愛の鞭という名のしつけを行っていたのでしょう。しかし、今は科学的にも証明され、体罰はマイナスであり、様々な副作用があることが明らかになっています。

体罰のマイナス面をすべての世代の大人が理解し、この世代でなくそうという思いを持ち、実際になくしていくことは今を生きる私達大人の責任であると考えます。

まずは、「体罰にはいいことがなにもない」こと、そして、川口市でも子どもの健やかな成長のため、子どもとその保護者が孤立することなく安心して子育てができるまち、「愛の鞭ゼロのまちかわぐち」の実現に向け、周知・啓発の取り組みを行っていることを知っていただきたいと思います。

前田あきからみなさまへ



1月5日から12日まで、リア展示ホールにて「塗師祥一郎寄贈作品展」が開催され、私も鑑賞してきました。この展示会は、日本を代表する洋画家、故・塗師祥一郎氏の作品53点が平成28年3月に御遺族から川口市に寄贈されたことを受けて開催されたものです。一画家の全生涯にわたる作品が寄贈されるのは県内では初めてとのことで、これらの作品は川口の新たな宝といっても過言ではありません。

実はこの件について、私は平成29年6月議会で質問をしており、美術館を持たない川口でどのように展示をするかも含め、準備してきたものであります。

今後も、これらの「宝物」をどのように皆様に鑑賞していただけるか、考えていきたいと思っております。



市政全般について、あなたの声をお聞かせください

お名前		フリガナ
ご住所	〒	
ご連絡先	電話番号	FAX
	携帯番号	E-mail



マスコットキャラ
「まえリス」

前田あき プロフィール

- 昭和 55 年 3 月 17 日生まれ
- 日本大学文理学部心理学科 卒業
- 日本大学大学院文学研究科心理学専攻 博士前期課程修了
- 明治大学大学院ガバナンス研究科 ガバナンス専攻 修了
- TOKYO 自民党政経塾専門政治コース 4・5 期生
- 自民党埼玉政治学院 1・2 期生
- 平成 23 年 川口市議会議員初当選
- 環境経済文教常任委員長 (平成 27 年 6 月～平成 29 年 5 月)、子育て・教育環境向上対策特別委員
- 総務常任委員長 (平成 29 年 6 月～)
- 決算審査特別委員
- 川口市立科学館 運営審議会委員
- 川口市緑化対策委員
- 前川公民館運営審議会委員

ご意見・ご感想募集中

みなさまと一緒に子育て・教育で 最高の川口市を創り上げるために

子供も大人も一人一人が輝き、夢を持ち自分に自信を持って成長できる川口市にしたい。そのためにも人と人の知恵を繋ぎ、今ある資源を最大限に活かし、未来へと希望が持てるまちになるように前田あきは全力で頑張ります。しかし、議員一人の力では限界があります。街について皆様が気づいたことや市政に対するご意見等、些細なことでも結構ですので、お知らせいただければ幸いです。下記にまでご連絡ください。

FAX 050-3488-7635

E-mail mail.akimaeda@gmail.com

公式ホームページ <http://akimaeda.jp>



携帯からも
ご覧いただけます